



グループ理念

私たちは「安全・安心」と「価値ある商品・サービス」の提供を通じて、お客様の健康で豊かな食生活に貢献します。



株主の皆様へ

持続的な成長に向け、様々な施策を実行してまいります

第58期第2四半期株主通信をお届けするにあたり、株主の皆様の日頃の温かいご支援に対し心より御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上が新型コロナウイルス感染症の影響から一部持ち直したものの、人材派遣関連事業からの撤退影響もあり、前年同期を若干下回る水準となりました。しかしながら、利益面においては、食品関連事業における売上の一部回復や商品規格の見直し、食材関連事業における棚卸資産評価損の剥落などにより、営業利益は増益となりました。また、前年同期に計上しました特別損失の剥落などもあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期の赤字から黒字に転じました。

下期も依然として厳しい状況が続くと考えられますが、引き続き感染症予防対策と生産体制維持に取り組むとともに、持続的な成長に向けて様々な施策を実行してまいります。

今期に入り、持続的な成長に向けたいくつかの施策を公表、実施しております。ひとつは「食品関連事業の主要会社であるわらべや日洋株式会社の会社分割」、もうひとつは「米国東海岸エリアへの事業進出および工場新設」になります。これらにつきましては、次ページをご覧ください。さらにこの10月には新たな国内食品

関連事業における生産体制の再構築の取り組みについても公表しております。今後も経営戦略に沿った施策を着実に実行していくことで、持続的な成長を果たしてまいります。

最後に、前回の株主通信で行わせていただきましたアンケートでは、多くの株主の皆様から、サステナビリティの取り組みに対してご意見をいただきました。当社グループは、企業の持続的な成長において、環境などサステナビリティに関する取り組みは重要な経営課題のひとつと考えており、5月末にそれらをまとめたサステナビリティサイト*を開設いたしました。今後も、このサイトから当社グループの取り組みを継続的にご紹介していきたいと考えておりますので、ぜひご覧いただければと思います。

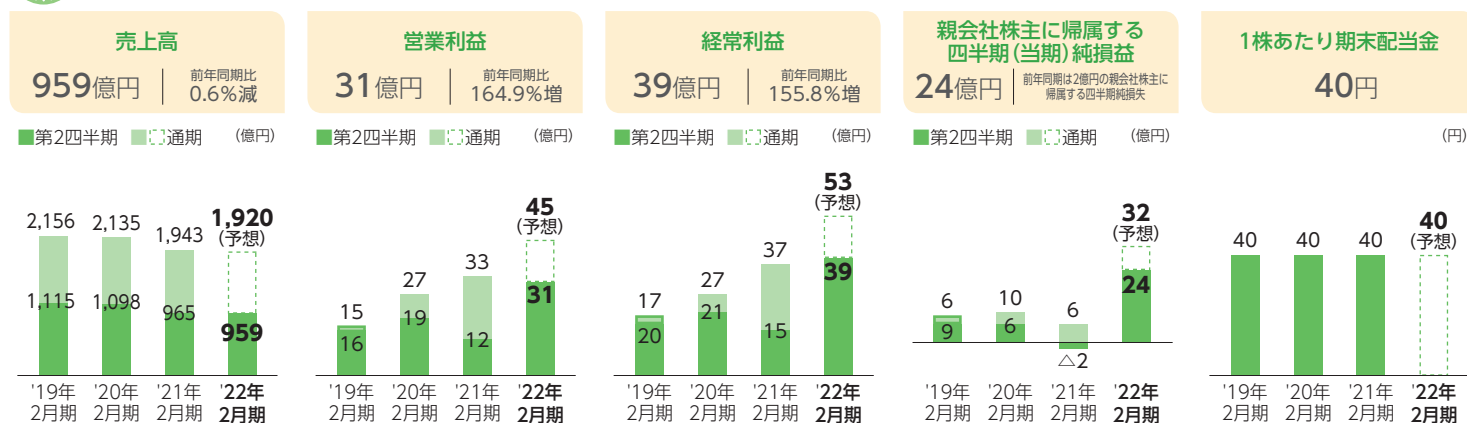
株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

*<https://www.warabeya.co.jp/ja/sustainability/index.html>

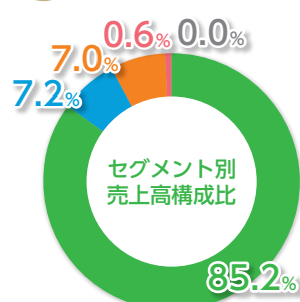


代表取締役社長
大友 啓行

2022年2月期 第2四半期決算ハイライト



セグメント別の概況



食品関連事業
コンビニエンスストア向けお弁当・おにぎり・調理パン・惣菜等の製造販売。

売上高

817億円
前年同期比 2.4%増

営業損益

31億円
前年同期比 50.6%増



食材関連事業
国内外からの食品用材料の調達・加工・販売。

68億円
前年同期比 6.7%減

1億円
前年同期は6億円の営業損失



物流関連事業
食品・食材等の仕分・配送、物流システムの提案。

67億円
前年同期比 3.3%増

3億円
前年同期比 154.4%増



食品製造設備関連事業
食品工場の建設から製造ライン・システムの企画・設計・施工、設備機器供給。

5億円
前年同期比 9.9%減

△0.4億円
前年同期は0.1億円の営業損失



その他
人材派遣、業務請負。

0.3億円
前年同期比 98.3%減

△1億円
前年同期は1億円の営業損失

*2021年6月 本事業から撤退



食品関連事業の組織再編と海外事業拡大の取り組み

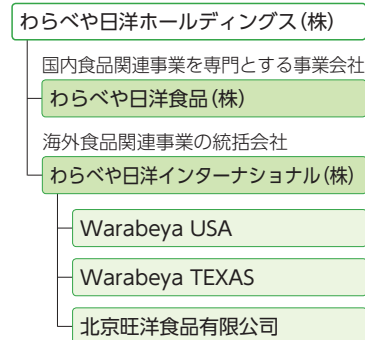
当社グループは、中期戦略の中で「国内食品関連事業の収益拡大と成長カテゴリーへの参入」と「海外事業の拡大」を掲げております。

9月1日に実施いたしました、主要事業会社であるわらべや日洋(株)の会社分割は、その戦略の一環になります。今回の組織再編により「わらべや日洋食品(株)」は国内食品関連事業を専門とする事業会社に、「わらべや日洋インターナショナル(株)」は、海外食品関連事業の統括会社となりました。これにより、①国内、海外それぞれの課題に対する対応力強化、②意思決定の迅速化と責任の明確化、③ノウハウの蓄積加速や専門人材の最適配置等による効率化を図っていきます。

また、7月に公表いたしました、米国東海岸エリアへの事業進出および工場新設に関する件は、海外事業の拡大に向けたひとつの施策

になります。米国本土においてセブン-イレブン事業を行っている7-Eleven, Inc.による東海岸エリアでのフレッシュフード強化の事業パートナーに、WARABEYA TEXASが選出されたことを受け、バージニア州に工場を新設し、現地のセブン-イレブンに向けた商品の供給を行うことを決定しました。ハワイやテキサスで培ったノウハウ・人材を活用し、2023年3月稼働を目標にサンドイッチや軽食等を製造する体制を整えていきます。

食品関連事業 組織概要



スタンドパウチ構造の商品はこちら



金のビーフカレー
価格:368円(税別)
販売地区:全国



バターチキンカレー
価格:298円(税別)
販売地区:全国

商品開発 ~スタンドパウチ商品への挑戦~ NEWS 商品開発担当者に聞きました

Q.スタンドパウチ商品の開発経緯をお聞かせ下さい

A. 今年5月から販売開始したスタンドパウチ商品は、経営戦略に沿った新規カテゴリーへの参入という取り組みの一端です。既存の当社商品に比べ、より賞味期限が長いスタンドパウチ形態の商品を開発・製造することで、コロナ禍での新しい生活様式に基づく消費者ニーズの変化への対応やフードロスの削減を目指しています。

Q.商品の特徴や開発段階での苦労などがあればお聞かせ下さい

A. 従来から、チルド弁当などのカレー商品を開発・製造し、スパイスの調合にこだわり、「カレーのわらべや」を自負しておりましたが、形態の異なる商品の開発は大きな挑戦でした。賞味期限が長い分、経時変化による風味の変化など、今までにない苦労もありました。商品開発に約2年、通常の3倍以上の試作を経てレシピを完成させ、

スパイスを自社挽きすることで専門店のような薫り高いソースを再現、本格的な商品に仕上がっています。また、専用の製造ラインを設置する際も、品質管理面に徹底的にこだわるなど、安全・安心で価値のある商品をお客さまにお届けするという信念のもと、担当者・関係者が一丸となって取り組み、商品の販売開始に至りました。

会社概要(2021年8月31日現在)

商号	わらべや日洋ホールディングス株式会社 (WARABEYA NICHIOYO HOLDINGS CO., LTD.)
設立	1964年3月18日
資本金	8,049百万円
従業員(連結)	社員2,024名/臨時従業員7,549名(1日8時間労働換算)
発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式の総数	17,625,660株(自己株式11,848株含む)
株主数	10,204名

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
基準日	定時株主総会 2月末日
配当金受領株主確定日	期末配当金 2月末日
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

株主優待のお知らせ

毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上保有されている株主様を対象に、保有期間および保有株式数に応じて、「オリジナルQUOカード」を贈呈いたします。



株主優待の内容	保有株式数	継続保有期間	
		3年未満	3年以上
100株以上1,000株未満 1,000株以上		1,000円のクオカード	2,000円のクオカード
		5,000円のクオカード	8,000円のクオカード

*継続保有期間3年以上とは、同一株主番号で2月末日および8月末日基準の株主名簿に7回以上連続して記載または記録された株主様となります。

連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載URL	https://www.warabeya.co.jp/ja/ir/accounting.html ただし、事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

わらべや日洋ホールディングス株式会社

〒162-8020 東京都新宿区富久町13番19号
TEL:03-5363-7010(代表)
https://www.warabeya.co.jp/ja/index.html



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC® 認証紙と植物油インキを
使用して印刷しています。

